

(様式1)

ながのまちづくり活動公開審査申込書

申込年月日	平成25年2月 4日	受付番号	16
活動部門・コース	① 企画・研究部門	2 実践活動部門	① ホップコース (スタート枠) ② ホップコース ③ ステップコース ④ ジャンプコース
団体の名称	(フリガナ)ゼンコウジジユクモツシロウカイ 善光寺宿をもっと知ろう会		
団体の所在地			
代表者	(フリガナ)マツダ イナキ 氏名 松平 直樹		
連絡先 (連絡責任者)			
団体の設立年月日	平成24年4月14日		
団体の 設立目的	『善光寺宿の研究』 日本一の門前町「善光寺宿」は宗教施設・宿場町・商業地・歓楽街と 様々な側面を合わせもつ規模の大きい宿場町でした。 善光寺宿を研究し、その重要性を一般の方々に知って頂きたい。		
団体の 活動実績	当会会員は全員、元「歴史の町長野を紡ぐ会」(平成24年3月閉会)のメン バーです。紡ぐ会閉会后、会員から善光寺表参道をフィールドにした勉強会 を続けたいとの要望があり、4月に有志の会(とりあえず勉強つづけ隊)を 発足しました。 毎月、月例会を継続。やがて善光寺宿を対象として資料収集(県立図書館・ 古文書館など)と現地調査などを行ってきました。		
構成員(会員)数	8名		

<p>応募する活動のタイトル</p>	<p>日本一の門前町『善光寺宿』の資料収集・現地調査事業</p>																				
<p>応募する活動の目的及び達成目標</p>	<p>現在の地域や社会の問題・課題と応募する活動の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺宿は古地図（商業店舗・公共施設・史跡・遊郭など）があまり残っていません。研究資料・文献や日記など古文書の記載を頼りに現地で一つ一つ確認する地道な活動が必要です。 ・善光寺宿を知り愛着を持つ方が増えれば中心市街地の活性に貢献できると思います。 <p>尚当会員は永年長野の郷土史に関心を持ち活動してきた人が多く、経験と知識・人脈を生かして善光寺宿を探求する計画です。</p> <p>応募年度の達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度（初年）は江戸時代の善光寺宿の資料を整備します。 ・現存する地図をたよりに残されている古跡を明らかにします。 ・商業施設など屋号が連綿と残っている老舗は直接聞き取りし、現在の長野市へと発展した歴史を発掘したいと考えています。 																				
<p>応募する活動の具体的内容</p>	<p>※実施項目、場所、対象者など</p> <p>①実施項目：・善光寺宿に関する資料収集と現地確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺宿場との比較研究（何が同じで何が違った特長か知る） ・月例会による進捗取りまとめ <p>②場所：主に善光寺宿の情報がある地域・施設。</p> <p>周辺宿場（屋代宿・丹波島宿・稲荷山宿・坂城宿など）の調査</p>																				
<p>年間計画</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="272 1214 432 1294">4月</td> <td data-bbox="432 1214 1469 1294">資料収集・現地調査（岩村田宿）と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1294 432 1375">5月</td> <td data-bbox="432 1294 1469 1375">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1375 432 1456">6月</td> <td data-bbox="432 1375 1469 1456">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1456 432 1536">7月</td> <td data-bbox="432 1456 1469 1536">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1536 432 1617">8月</td> <td data-bbox="432 1536 1469 1617">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1617 432 1697">9月</td> <td data-bbox="432 1617 1469 1697">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1697 432 1778">10月</td> <td data-bbox="432 1697 1469 1778">上記活動＋中間報告会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1778 432 1859">11月</td> <td data-bbox="432 1778 1469 1859">資料収集・現地調査（稲荷山宿）と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1859 432 1939">12月</td> <td data-bbox="432 1859 1469 1939">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 1939 432 2020">1月</td> <td data-bbox="432 1939 1469 2020">資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）</td> </tr> </table>	4月	資料収集・現地調査（岩村田宿）と月次結果の取りまとめ（月1回）	5月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）	6月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）	7月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）	8月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）	9月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）	10月	上記活動＋中間報告会	11月	資料収集・現地調査（稲荷山宿）と月次結果の取りまとめ（月1回）	12月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）	1月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）
4月	資料収集・現地調査（岩村田宿）と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
5月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
6月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
7月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
8月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
9月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
10月	上記活動＋中間報告会																				
11月	資料収集・現地調査（稲荷山宿）と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
12月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				
1月	資料収集・現地調査と月次結果の取りまとめ（月1回）																				

	2月	資料整理・現地調査を取りまとめた冊子を作成
	3月	同上
活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果 ※「公益性」の視点		<p>長野県で最大の観光スポットは『善光寺』であり動員人数も多い。善光寺を点でなく、広域の面として『善光寺宿』を県内外にアピールできると考えています。</p> <p>このため『善光寺宿』の理解を深められれば、地元住民の皆さんに地元を再認識して頂き、中心市街地の活性にも少し貢献できると思います。</p> <p>また県外の観光客にも善光寺に来れば周辺の善光寺宿も面白いことをアピールできれば、と考えています。</p>
活動を継続するための取り組み（資金面、人材等） ※「自立性」の視点		<ul style="list-style-type: none"> ・会の活動が評価され、会員を増やし人材・資金面を強化する。 ・ホームページ導入を計画しています。効率の良い運営基盤を構築するとともに若い人たちにも情報発信し仲間を増やしたい。 ・中心市街地で活動するグループと連携共同し、町活性の担い手の一つになりたい。
翌年度以降の活動内容の概要	翌年度	初年度の継続に加え年度末に『善光寺宿』をまとめた冊子作成
	翌々年度	最終的にガイドマップを作りたいので、その前段階のまとめた資料を作りたい。 ここで検証して、不足を補完してガイドマップに至る。
事業の最終目標		<p>1、善光寺宿ガイドマップ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・善光寺宿の規模・機能別町割などを示す（江戸時代の姿を体感させる） ・残っている古跡・老舗・用水・地名を表記（ご案内のルートの提案） ・今の善光寺宿エリアの面白いもの（楽しみ・遊びの場を知ってもらう） <p>2、他団体との連携共同したまちづくりへの参画</p>

必要経費

(単位 円)

科 目	金 額	
謝金・賃金	30,000 円	
旅費交通費	60,000 円	
消耗品費	20,400 円	
印刷製本費		
広告宣伝費		
通信運搬費	9,600 円	
使用料	16,000 円	
備品購入費	32,000 円	
合 計	A 168,000 円	

自己資金

名 目	金 額	
会費	8,000 円	
寄附金・協賛金		
参加者負担金	60,000 円	
事業収益金		
合 計	B 68,000 円	

<p>補 助 金 要 望 額 (C)</p>	<p>C = A - B</p>
<p>※補助割合・限度額</p> <p>【企画研究部門】 Aの金額以下、ただし 10 万円以内</p> <p>【実践活動部門】 (スタート枠) A×0.8 の金額以下、ただし 50 万円以内 (ホップ) A×0.8 の金額以下、ただし 100 万円以内 (ステップ) A×0.6 の金額以下、ただし 60 万円以内 (ジャンプ) A×0.4 の金額以下、ただし 40 万円以内</p>	<p>100,000 円 (千円未満切り捨て)</p>